

平成30年北海道胆振^{いぶり}東部地震被害に対する公衆衛生活動チームの派遣について

平成30年北海道胆振東部地震被害への支援として、厚生労働省から被災地の避難所等で支援を行う保健師等の派遣要請があったことから、公衆衛生活動・保健活動等を行う公衆衛生活動チームを派遣します。

1 目的

東日本大震災及び平成28年熊本地震、平成30年7月西日本豪雨における経験を踏まえ、被災地における公衆衛生活動や保健活動等の体制整備、避難所における健康支援等を行うことにより、被災者の健康の維持や避難所の衛生環境の保持等を図るものです。

2 派遣期間（北海道からの要請期間）

平成30年9月14日（金）（*）から平成30年10月10日（水）まで

*厚生労働省等との調整の結果、当初プレスリリースしていた9月19日（水）から変更

3 派遣体制

7日間を1クールとし、保健師2人、事務担当職員1人によるチームを編成し、北海道が指定する避難所等へ派遣します。

※10月10日（水）まで5クールを予定

4 第1クールの派遣

(1) 派遣期間及び派遣先

期間：平成30年9月14日（金）から平成30年9月20日（木）まで（7日間）

派遣先：苫小牧保健所管内のうち、安平町，厚真町，むかわ町のいずれか

(2) 派遣職員

所属	職名	氏名	備考
北部保健福祉事務所栗原地域事務所（栗原保健所）	技術副参事兼 技術次長（総括担当）	佐藤 きえ子	保健師 （リーダー）
東部保健福祉事務所（石巻保健所）	主任主査	おのみや 大宮 美希子	保健師
保健福祉総務課	技術主査	しまかげ 島影 佳太郎	事務担当

(3) 主な活動内容（※被災地のニーズにより内容が変わる可能性があります。）

- ・避難所等における衛生対策
- ・被災者の健康相談，健康チェック 等

(4) 出発式

日時：平成30年9月14日（金）午前9時20分から（10分程度）

場所：仙台空港2階「センタープラザ」

内容：渡辺^{わたなべたつみ}達美 保健福祉部長から派遣チームへ激励

（仙台から新千歳まで空路，新千歳空港からレンタカーで現地入り）

仙台空港での撮影取材を行う場合の留意事項

- ・別添「撮影・取材許可申請書」を，13日（木）17時までに，仙台国際空港（株）へ直接ファクシミリ又は電子メールでお送りください。
- ・当日は，仙台空港ターミナルビル1階西側の守衛室で腕章が貸与されますので，撮影中の着用をお願いします。
- ・保安検査場（保安機器，検査員を含む）が映りこむ撮影は禁止です。

撮影・取材許可申請書

申請日 年 月 日

仙台国際空港株式会社

FAX: 022-383-4560

Email: siac_pr@sendai-airport.co.jp

申請者 会社名: _____
所在地: _____
氏名: _____
連絡先: _____

下記のとおり仙台空港内での撮影・取材（以下「撮影等」という。）を申請します。
なお、撮影等にあたっては、貴社の指示に従い、撮影等に伴う物的・人的損害に対しては、その責任の一切を負います。

1. 日時: 年 月 日 () 時 分 から 時 分まで

2. 目的: _____
番組・媒体名 _____ 放送・発行日 年 月 日

3. 場所: 1階 (国内線到着ロビー センタープラザ 国際線到着ロビー)
 2階 (国内線出発ロビー センタープラザ 国際線出発ロビー)
 3階 (エアポートミュージアム「とぶっちゃん」 センタープラザ)
 屋上展望デッキ「スマイルテラス」
 その他 ()

4. 撮影班: 計 _____ 名

現場責任者		
氏名	会社名	携帯電話番号

撮影参加者全員の氏名（※5名以上の場合は、別紙「撮影参加一覧」に記入してください。）

持込機材: _____

交付腕章番号 No. _____ 計 _____ 枚

交付時間	返納時間	備考
交付者	受領者	

仙台国際空港株式会社		東急 コミュニティー	陽光ビル サービス	(撮影許可押印欄)
設備・施設グループ	管理部			